

東京産婦人科医会
会長 山田正興 殿

公益社団法人
東京都医師会
会長 尾崎 治 夫



ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチンの供給見通しについて

標記について、日本医師会及び東京都福祉保健局より別添のとおり通知がありましたので、お知らせいたします。

予防接種法に基づくヒトパピローマウイルス感染症の定期接種には、GSK社のサーバリックス及びMSD株式会社のガーダシルが使用されています。

GSK社によると、HPVワクチンに関する個別案内を行う自治体が増えたこと等により、同ワクチンの需要が増加しており、今後さらに需要が増加する可能性があるとして、サーバリックスの発注量が供給量を上回る場合には、出荷量の調整が行われるとしています。

一方、ガーダシルについては、現在のところ安定した供給が見込まれているとのことです。また、本事務連絡では、サーバリックスが出荷調整された場合には下記の対応を求めています。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご承知おきいただきますようお願い申し上げます。

記

【HPVワクチンの定期接種に係る医療機関等の対応について】

サーバリックスの出荷量が調整された場合には、3回の接種を同一の製剤で行うため、以下の対応をお願いします。

- ⑤ HPVワクチンの初回接種を実施する場合、できるだけガーダシルの接種を行う。
- ⑥ サーバリックスについては、すでにサーバリックスを1回又は2回接種した者を優先して接種すること。



一緒に新型コロナウイルスと戦いましょう
東京都医師会は医療を通じて皆さんを応援します
感染を防ぐために New Lifestyle の実践を

(公社) 東京都医師会疾病対策課
TEL 03-3294-8837 (直通)
FAX 03-3292-7097

受付
02.11.11